

ICER NEWS LETTER

Innovation Center for Educational Resource

No. 55

REPORT 「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」取組②のご紹介

すでに、本ニュースレターNo.50でご報告しておりますが、令和2年度の第3次補正予算で文部科学省から公募がありました表題について、本学は取組①と取組②の両方に申請し、両方が選定されるという素晴らしい結果となりました。取組②は、VR等の最先端ICTを活用した実験・実習にも対応するデジタル教材を活用し遠隔授業・遠隔学習を可能とする内容で、全学から提案していただいた7つのモデルを教材開発センターが取り纏め

推進するものです。取組名称・連携機関・キーワードは以下の通りです。詳細は下記URLの31ページ目をご覧ください。

取組②名称：九州大学「教育DX」推進事業

～先端ICT活用による学びの質の向上～

連携機関：九州沖縄地区9高等専門学校、立命館アジア太平洋大学

キーワード：#教育DX #先端ICT活用 #学びの質の向上

https://www.mext.go.jp/content/20210630-mxt_senmon01-000016115_2.pdf.pdf



以上の図に示しますように、教材開発センターでは、主にモデル①(解剖・放射線治療・虫歯治療等の実験・演習の遠隔化)、モデル②(考古学・歴史学等の遠隔授業・遠隔学習)、モデル⑥(高等専門学校との連携教育プログラム)についてXR(eXtended Reality)型電子教材の開発を進める予定です。その

ため、以下に示す機材を導入いたします。これらの機材は、伊都キャンパス・馬出キャンパス・筑紫キャンパスのそれぞれで管理されております。教職員の方々のご利用も可能です。これらの機材を活用したXR型電子教材の開発と授業実践をご検討の先生方は、教材開発センターまでお問合せ下さい。

▶ info@icer.kyushu-u.ac.jp



VRゴーグル



対象物撮影用3Dスキャナー



360度VRカメラ



周囲撮影用3Dスキャナー



触力覚デバイス



手指動作入力デバイス

全学FD 講習会開催報告

online

■ 電子教材著作権講習会

2021年12月10日10:30~12:00にオンライン(Microsoft Teams)において、教材開発センター長が講師となり、全学FD「電子教材著作権講習会」を開催しました。電子教材開発における他人の著作物の利用に関するガイドライン等を周知することにより、ICT活用教育の普及啓発を図るため本講習会を実施しました。多数の参加申し込みがあり、当日は47名のご参加がありました。質疑応答では、職務として作った著作物の公開に関する説明を行いました。

■ 電子教材著作権講習会の資料はこちらです

https://www.icer.kyushu-u.ac.jp/topics_202112101

■ 電子教材開発者向け講習会の資料はこちらです

https://www.icer.kyushu-u.ac.jp/topics_202112102

■ 電子教材開発者向け講習会

2021年12月10日13:30~15:00にオンライン(Microsoft Teams)において、教材開発センターの専任教員が講師となり、全学FD「電子教材開発者向け講習会」を開催しました。教材開発センターの活動を広く周知することにより、ICTを積極的に活用した質の高い電子教材の提供と今後の普及啓発を図るため本講習会を実施しました。多数の参加申し込みがあり、当日は27名のご参加がありました。



ICERビデオ班より YouTube動画掲載に関するお願い

YouTubeへ動画のアップロードを依頼される場合は、著作権の侵害にご注意ください。

権利者の許諾を得ずに、アーティストの曲やアニメキャラクターの画像、テレビ番組の動画などを使用することは著作権侵害となります。そういった素材を使っている動画をアップすると、YouTubeから警告が発行され、警告の内容によっては、九大公式YouTubeチャンネルが削除される場合があります。また、そのみならず著作権者より賠償金を請求される事にもなりかねません。動画制作者の責任におきまして、事前に十分なご確認をお願いいたします。



九大公式YouTubeへ動画をアップする場合、同じ動画をほかのYouTubeチャンネルへアップすることはできません。

複数のチャンネルへ同じ動画をアップする行為を、YouTubeでは違反行為とみなします。例えば、九大公式YouTubeと、部局のYouTubeに同じ動画をアップすると、その動画をYouTube側は二重投稿と判断して規約違反として処理します。これは片方をオリジナル、もう一方をオリジナルでない(権利を侵害している)と判断するからです。二重投稿の判断は機械的に処理され、チャンネル管理者には警告が届きます。

YouTubeには「公開」と「限定公開」の2つの公開方法があります。

「公開」に設定した動画は誰でも視聴することができます。「限定公開」に設定した動画はURLを知っている人だけが視聴することができます。動画のタイトルなどで検索をしても表示されません。

<https://www.facebook.com/KyushuUniversityICER>

https://twitter.com/ICER_KyushuUniv

<https://www.icer.kyushu-u.ac.jp>

info@icer.kyushu-u.ac.jp

バックナンバーを公開しています
<https://www.icer.kyushu-u.ac.jp/pr>



ICER Innovation Center for
Educational Resource
KYUSHU UNIVERSITY

編集・発行：九州大学附属図書館付設教材開発センター
Copyright (C) Innovation Center for Educational Resources All rights reserved.